【戦略マップ】

2025年9月更新

従業員の健康課題

・健康診断有所見率の高止まり

・健康上の理由による長期休務者の発生

・健康上の理由で就業上の配慮が必要な従業員の発生

・女性特有の健康課題の発生

・加齢による身体機能の低下に伴う労働災害等の発生

健康投資

ヘルスリテラシーの向上

・健康教育（年代別、メンタルヘルス等）
・管理者教育
・健康情報の発信
・健康情報ポータルサイト（PepUp）
・安全健康推進強調旬間

健康増進（からだ）

・健康診断、人間ドック（事業主負担金）
・がん検査
・精密検査、要治療者受診勧奨
・コラボヘルス（健康イベント等）
・健康指導、特定保健指導
・女性特有の健康課題への支援
・高年齢労働者に対する健康支援

健康増進（こころ）

・ストレスチェック
（高ストレス者フォロー、職場環境改善）
・能動的支援
・療養中、職場復帰への支援
・セルフケア、ラインケアへの支援

職場環境・体制整備

・社内、社外の相談窓口設置
・治療と就業の両立支援のための環境整備
・過重労働対策
・受動喫煙対策
・健康管理システム

健康投資効果

健康投資施策の取組状況に関する指標

健康教育満足度向上

PepUp登録率増加

健康情報の発信回数

特定保健指導実施率向上

精密検査・要治療者受診率向上

婦人科がん検査受検率向上

健康イベント参加率増加

ストレスチェック受検率向上

高ストレス職場の減少

総合健康リスクの低下

療養中従業員への定期面談件数

敷地内禁煙、就業時間内禁煙達成事業所の増加

相談窓口の認知度向上

産業医の指導・助言件数減少（過重労働面談）

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

健康診断有所見率の低下

生活習慣に関わる指標の改善（運動、睡眠、喫煙、飲酒）

高ストレス者率の低下

健康関連の最終的な目標指標

目標年：2030年度

アブセンティーイズムの低減（疾病休務率）
０．８４%以下

プレゼンティーイズムの低減（要指導者率）
１．６９%以下

健康経営の目標

<u>活力ある職場づくり</u>
<u>生産性向上</u>

〔2025年度安全健康推進業務運営方針（抜粋）〕

従業員一人ひとりが自らの心身の健康に目を向けて「心とからだの健康づくり」を進めることが、**<u>活力ある職場づくりや生産性向上</u>**につながるという考えのもと、引き続き健康経営を推進していく。

〔中国電力グループ経営ビジョン2040〕

中国電力グループは、経済価値と社会価値を向上させ企業価値を最大化します。

【マテリアリティ（抜粋）】

・**<u>多様な人材が活躍できる環境づくり</u>**

〔エネルギアグループ企業行動憲章（抜粋）〕

<u>・労働安全衛生の確保</u>

事業活動の基盤となる安全と心身の健康を確保することを最優先し、労働災害の防止、健康の保持増進に取り組みます。

〔経営理念〕

信頼。創造。成長。

お客さまの信頼を喜びとします。
エネルギーを通じて豊かな未来を創造します。
地域とともに成長します。